

誰一人取り残さないための学力向上アクションプラン

令和 7 年 5 月 1 日現在 江戸川区立松江第六中学校

全国学力・学習状況調査 A・B層の割合		
年度	国語	数学
令和 8 年度の目標	61.0%	59.0%
令和 7 年度の目標	56.5%	54.3%
令和 6 年度の結果	51.9%	49.6%
令和 5 年度の結果	49.4%	49.5%

令和 6 年度江戸川区学力調査結果 A・B層の割合			
学年	国語	数学	英語
第 2 学年	38.5%	37.6%	47.9%
第 1 学年	55.1%	41.3%	60.9%

	目標達成に向けた取組		
	教員の指導力向上	基礎学力の保障	学習習慣の確立
学校全体の取組	・授業開始時に必ず「本時の目標とめあて」を生徒に伝える。 ・授業終了時前に「本時の振り返り」を生徒に伝える。 ・授業の中で「探究活動」の場面を設ける。	・漢字コンテスト、数学コンテスト、スペリングコンテスト等を全校で年に1回、各学年で年1回実施する。 ・ドリルパークのベーシックドリルを1日1回行う。 ・よむYOMUワークシートを朝読書等で月1回は活用する。 ・単元別検定、数学総合検定の合格に向けた取組を数学の授業を中心に実施する。	・学校だよりや学年通信で、学習方法を紹介する。 ・ドリルパークコンテストを全校で実施する。
特に支援が必要な児童・生徒への手だて	・自身の授業の振り返りを行い、生徒の支援方法を考える。 ・自己肯定感が高められるように、支援が必要な生徒にも答えられる問題づくりをする。	・コンテストの不合格者へのサポートとして、放課後補習事業者と連携して実施する。 ・ミライシードドリルパークで、苦手なところの復習を実施する。	・家庭と協力してドリルパークを実施し、メダルやポイントをためる取り組みを行う。
成果指標	・全国学力調査 「先生は、あなたの良いところ認めてくれていると思いますか」にあてはまる解答割合 80%以上	・ドリルパーク（5教科のベーシックドリル）を終わらせる。 90%以上	・全国学力調査 「授業時間以外の勉強時間」1時間以上の回答割合 90%以上